

農家手作りの味を消費者に届けるために ～農産加工品の販売が増えています～

横浜川崎地区事務所

横浜川崎地区事務所管内では女性農業者らが中心となり、地域農産物の消費拡大を図るため、農産物に付加価値をつけた農産加工品が個人や共同の直売所で販売される機会が多くなり、農家手作りの味に寄せる期待も高まってきています。このような状況を受け、当地区事務所では平成17年度から3カ年にわたり、売れる農産加工品作りの技術支援や販売戦略に関する情報提供を行いながら、加工販売活動を通して女性農業者の経営参画や社会参画の支援につなげていくことを目的に、農業者起業活動等支援セミナーを開催しました。

このセミナーには、延べ82人の農業者が参加し、セミナーを受講したことをきっかけに、延べ13人の農業者の方が加工を行うための農産加工施設設置を行いました。また、加工活動の品質管理用として、キャップシール包装機、デジタル糖度計、パンチボールが、衛生管理用として、衛生帽子、ゴミ取りローラー、靴拭きマット等が導入され、さらに、今後の加工活動における品質管理・衛生管理の徹底を図るため、点検表の作成も行いました。



起業セミナーの様子

表 管内の農産加工施設の設置状況

	横浜市内	川崎市内	計 (セミナー受講者)
平成15年度まで	15施設	5施設	20施設
平成16年度	10	—	10
平成17年度	9	2	11 (4)
平成18年度	3	4	7 (3)
平成19年度	3	7	10 (6)
合計	40施設	18施設	58施設
	農家34人	農家16人	農家50人

平成20年3月末横浜川崎地区事務所調べ



農産加工品の数々

また、各年度のセミナーであわせて行った公開セミナーの中で、農産加工品の展示や試食、販売コーナーを設けたことが、消費者を交えた情報交換の場となり各人の加工活動の活力を得る機会にもなりました。

当地区事務所管内の農産加工施設から生み出される農家手作りの本物の味の農産加工品が、より多くの消費者の手に届くことが期待されます。

ホームページが新しくなりました

経営情報研究部・企画調整部



作目ごとのメニュー

ご覧になる方のメニュー

研究分野ごとのメニュー

各種データベース

成果や広報などの情報をグループ化

この春、リニューアルした農業技術センターホームページでは、閲覧される方のニーズにマッチした記事をご提供しています。ページ上部の「一般の方へ」をクリックすると、県内農業に関する記事、写真集、農産物の調理レシピ等、一般の方にも楽しんでいただける記事が満載です。「生産者の方へ」をクリックすると、病虫害情報、栽培技術、新品種、地区ごとのトピックスなど、農業経営にすぐに役立つ記事がご覧いただけます。「研究者の方へ」をクリックすると、研究上有用な記事を中心に表示されます。

また、読みたい記事にスムーズにアクセスできるよう、ページの左右には作目、分野ごとのメニューをご用意いたしました。こちらも閲覧される方に合わせて記事を表示しています。

今後も最新の情報を迅速にご提供いたします。ぜひご覧ください。

農業技術センターホームページURL

http://www.agri.pref.kanagawa.jp/nosoken/nosoken.asp